

昭和六十年 度

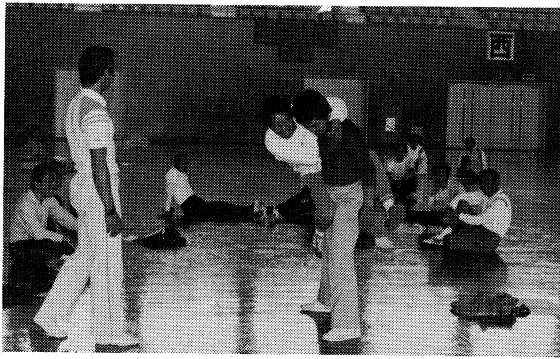
巡回スポーツ指導

スポーツクラブ

育成指導者

講習会から

スポーツシーズンに入った五月八、十日の三日間、県教委、開催市町村教委主催による巡回スポーツ指導・スポーツクラブ育成指導者講習会が開催された。

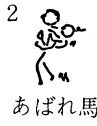


親子体操「あばれ馬」の実演

親子体操の数々



あとおし



あばれ馬



足の体操



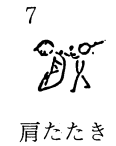
船こぎ



赤道一周



足ふみ



肩たたき

この巡回スポーツ指導講習会は、地域住民の自主的・自発的なスポーツ活動を振興するためには、地域におけるスポーツクラブを育成し、活動の促進を図ることが必要であることから、社会体育関係者やスポーツクラブ(教室)のリーダーを対象にスポーツクラブの育成の指導、運営の諸問題について研修を深め、その活動の充実を図るとともに、指導者としての資質の向上を図ることを目的として、各市町村を巡回して行われているものです。

相双地区(原町市)での講習会概要

五月十日(金)原町県営体育館には相双地区の市町村社会体育・社会教育担当者、公民館・体育館職員・体育指導委員、スポーツ指導者・スポーツ少年団指導者、スポーツクラブリーダー、職場スポーツ指導者等の関係者が参加し講義や実技指導、研究協議に熱心に取り組んでいました。

実技指導で汗を流す

「親子の体操」公開

実技指導は、白石 豊(福島大学講師)が、「レクリエーションと体操」と題し、時や場所を選ばず一人で行う体操、親子体操、二人組みでの体操等、気軽にできるユニークな体操が紹介された。中でも親子体操では、上図の1から7まで親と子の健康と体力の維持増進が促進されるほか、スキンシップによる親子の絆が強まる効果がある。等の説明に参加者は汗を流して実習していた。

この体操、家庭では是非実施してみたいかがでしょうか。

新しいスポーツ

「グランドゴルフ」が紹介される

また、今回は新しいスポーツとして



グランドゴルフ「うまく入るかな？」

「グランドゴルフ」が、県教育庁保健体育課指導主事、朽木耕作・七島藤雄両講師によって指導、公開された。

この「グランドゴルフ」は、ゴルフとターゲットをアレンジした新しい試みの軽スポーツで、鳥取県泊村において文部省の生涯スポーツ推進事業の一環として開発されただれでも気軽に楽しめる屋外スポーツの一つです。

くわしい説明の後、一チーム六人編成で八チームが、設定された八ホールのコースに挑戦、専用のステック、ボールで、ホールポストをめざして打ち、ホールインワンをして歓喜するなど、新しいスポーツの修得に取り組んだ。なお、詳しい内容については、県保健体育課までご連絡下さい。